

【直腸前方切除術】

入院診療計画書

疾患名

診断群分類

主治医

看護師

薬剤師

栄養士

ID

氏名

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日 ~ 1月16日
	入院日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目 ~ 14日目
目標	不安なく手術に臨める		術後合併症が起こらない 痛みがコントロールできる	トイレに 歩いて行ける	自己でケアを 行える	退院後の生活が わかる		
内服	持参薬を確認します 			お薬がでます 				
点滴 注射	点滴を開始します 				点滴を終了します 			
検査	採血します 			採血します  胸腹部のレントゲンを撮ります			採血します 	
観察	検温します(毎日) 			傷の状態を みます(毎日) 				
処置	おへそのそうじをします 爪切り、ひげそりをして下さい ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管してください マニキュアは除去します	IDバンドをつけます  除毛します  入歯・金属類を外します 弾性ストッキングをはきます 手術部位にマークを付けます	手術室で尿の管を入れます 状態をみて傷に管を入れます 背中に痛み止めの管を 入れます 酸素吸入します	状態をみて尿の管を抜きます ガーゼ交換します(毎日)  状態をみて ストッキングを脱ぎます	痛み止めの管を 抜きます			
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります  24時より食事摂取できません 	6時より水分摂取できません 		朝から水分が とれます 	朝から食事が できます (5分粥) 			
清潔	入浴してください 			身体を 拭きます 				
排泄			ベッドの上で排泄します (お手伝いします)	トイレへ行けます				
安静	院内自由に歩けます 		ベッドの上で安静にします 	歩行できます 				
説明 指導	手術について医師より説明が あります 入院生活、手術の流れについて 説明があります 薬・食事について説明します 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります	浴衣に着替えます 		身障者手帳交付 手続きについて 説明をします パウチ購入の 説明をします 総合評価 ☐ あり ☐ なし	人工肛門管理に ついて指導を 行います			術後14日目に 退院の予定です
症状				特別な 栄養管理の 必要性	☐ あり ☐ なし	日常生活能力	☐ 問題なし ☐ 介助が必要な状態です	
本人・家族の要望						認知機能	☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります	
看護計画等						気分・心理状態	☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります	

本人氏名	
親族又は代理人氏名	続柄:

説明日

西暦

年

月

日

主治医氏名